

## Lesson 10

- ① 経済学者、そして普通の人々も、バブルのことをしばしば話題にします。しかし、正確に言ってバブルとは何なのだろうか。はじける前にバブルを見つける方法はあるのだろうか。
- ② 石けんは況は魅力的で美しいものだが、一瞬の間に消えて無くなることがある。私たちは簡単に手を差し出し、それをつかむことが出来るのだが、それをいじ、ほんの少しふいただけで、それを永遠に壊すのに十分なのである。経済のバブルはこれと同じく、壊れやすいもので、目を覚ました時に消える夢のようなものなので。近代で最初の、そして最も有名なバブルの一つは、およそ400年前のオランダで起きたのである。
- ③ 1614年、オランダに持ち込まれ、大成功をおさめたのである。オランダの色には、その当時のオランダで自新し始めた激しい工芸工があったのだ。オランダ人は東洋から来たこの美しく新しい花を好みにしたのである。
- ④ オランダは新しく、異国風だ、ただけでなく、珍しいものである。オランダを種から育てるのに7年かかるのである。そして1個の球根は毎年2~3個の新しい球根を生むが、元の球根は、わずか数年後に死んでしまうのだ。高い需要と低い供給が合わさってオランダをぜいたく品、つまり富の象徴であるステータスシンボルにしたのである。
- ⑤ おそらく、その当時最も豊かなオランダの国で資本主義経済を導入した最初の国はオランダである。オランダはスペインの支配からの自立を求めて戦っていた。そして1630年までに戦争に勝利したので、新たに独立し、平和だったので、東インドへの航海で得た巨額の富がオランダに蓄積したのである。アムステルダムはヨーロッパ全体の商業と取引の最大の都市になった。成功をおさめた商人は大きな花壇のある巨大な屋敷を建てたのである。このオランダ人は最もめずらしく美しい種類のオランダのために、何額のお金を支払う用意があったのである。
- ⑥ 例えば、永遠に祝福されたものという意味のセントル・アウグストゥスというオランダの、濃紺の花から持ち、純白の輪において、その心を覆われ、真赤